

副腎ホルモン産生異常に関する研究(4)

研究代表者

長谷川奉延 慶應義塾大学医学部小児科学教室教授

研究要旨

3年間にわたり副腎ホルモン産生異常に関する国民・患者・一般医師を対象とした普及と啓発を行った。

A. 研究目的

副腎ホルモン産生異常に関する、国民・患者・一般医師を対象とした普及と啓発を行った。

なし

2. 学会発表

なし

B. 研究方法

研究代表者が毎年市民公開講座を開催した。

G. 知的財産権の出願・登録状況

(予定を含む。)

(倫理面への配慮)

慶應義塾大学医学部倫理委員会の承認に基づいて行った(承認番号 20170131)。

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

C. 研究結果

2017年12月23日、2018年12月23日、2019年12月22日に、それぞれ副腎ホルモン産生異常に関する調査研究班の第6回、第7回、第8回市民公開講を開催した(資料9, 10, 11)。参加者はそれぞれおよそ約50名であった。

3. その他

なし

D. 考察

市民公開講座の開催により、国民・患者・一般医師に対し副腎ホルモン産生異常の普及および啓発が行われた。

E. 結論

副腎ホルモン産生異常に関する国民・患者・一般医師を対象とした普及と啓発を行った。

F. 研究発表

1. 論文発表